

川西町立大塚小学校 令和6年度 第2回 学校運営協議会議事録

1 日 時 令和6年12月6日(金) 11:00~14:20

2 場 所 大塚小学校 会議室 他

3 出席者 加藤・飯澤・長谷川隆・長谷川勝・青木・加藤秀・瀧澤・平田・松岡・校長・教頭

4 日程説明

5 1~5年授業参観

6 6年授業への参加 総合的な学習の時間 11:35~12:20

「未来の大塚に必要なものを発信しよう」

各委員が6班に分かれている6年生のプロジェクトにローテーションで参加し、意見交換を行った。

7 給食試食会・休憩

8 学校運営に関わる協議

(1) 会長挨拶 災害の多い年であった。大塚地区として災害(地震)に備えた街作り計画作成したい。

(2) 校長挨拶 体験学習にお呼びしなかった件についてお詫びし、前回会議以降、8月に転入1名あり、80名の児童総数であること、また教員の2名の転入や教職員の家庭状況など説明。

(3) 協議 教頭より資料の確認。持ち帰り禁(1枚A4)について説明し議事進行。座長に加藤会長。

① 今年度の学校運営について(中間報告)校長より

学校評価の結果から校長より数字の大きな変化点など説明(P2・3・4)

保護者面談多くする・担任と顔を合わす機会を多くすることが何より大事と考える。次年度の年間計画には、それを反映させて作成している。

(平田委員) 全国学力調査で6年生成績いいのはなぜか。

(教頭) 学習能力個々に優れていること。これまでの学びの効果といえる。

(長谷川勝委員) 担任の指導力も大事なことだろう。

(校長) 6年生はコミュニケーション能力も高い。これまで積み残しがなく、女子児童が多いことも要因としてあげられる。

(平田委員) 学校での指導について一部低い評価があるがどう考えているか。

(教頭) たとえば先日のチョウセンアカシジミの発表会取り組みなど見ると、子どもたちは頑張っている。

(加藤委員長) 昨日の発表会に参加したが、子どもたちも成長し徐々に効果が表れていると感じている。

(校長) 今後も指導力の育成に力を入れていきます。

② 令和7年度教育計画について説明 教頭より

③ 地域学校協働本部事業について 瀧澤委員より

④ 感想等

(加藤委員) 6年授業プレゼンよかった、町への発信があってもいいくらいであった。

(青木委員) 6年プレゼンについて、自分の意見を述べる力をつけることはいい。大塚まち作り、公園作り、障害児に配慮した幼稚園学校作り大変よかった。

(加藤委員長) センター事業でも、令和8年度小学生の意見を入れたワークショップ事業に取り組みたい。

(校長) 時間のない中での協議となってしまった。資料を事前に送付すべきであった。7年度の教育計画について、今後も検討を加えていきたい。お気付きのことがあれば学校へ連絡をいただきたい。

9 閉 会 次回運営委員会日程を説明し会議を閉じる。